

## 科目別 電験三種 演習問題集 電力 初版 第2刷 の 正誤表

題記の書籍の初版 第2刷 に、下表に示す誤記がありましたので、深くお詫びすると共に、お求め頂きました書籍の訂正をお願い致します。

著者 ; 柴 崎 誠

## 正 誤 表 ( 1 / 2 )

訂 正 箇 所	誤 っ て い る 表 記	正 し い 表 記
P68 の(1)式	・・・ = $m[\text{kg}] \times (3 \times 10^8)^2$ _____	・・・ = $m[\text{kg}] \times (3 \times 10^8)^2$ $[\text{m}^2/\text{s}^2]$
P74 の 18 行目	・・・左側縦軸の発電__流 $I$ [A]	・・・左側縦軸の発電__電流 $I$ [A]
P81 の 4 行目、 図中、図の表題	疎調整	粗調整
P 186 の 6 行目	・・・先に図 5 で示した低圧バン	・・・先に図 3 で示した低圧バン
P 192 の(6)式	$V_{SA} + v_N = V_{LA} + v_B$ [V] (6)	$V_{SB} + v_N = V_{LB} + v_B$ [V] (6)
P 193 の(7)式	$V_{LA} = V_{SA} + v_L - v_B$ [V] (7)	$V_{LB} = V_{SB} + v_N - v_B$ [V] (7)
P 193 下から4行目	の 12[A]及び 6 [A]は一定値・・・	の 12[A]及び 8 [A]は一定値・・・
P120のヒント1行目	【ヒント】変換負荷法により	【ヒント】返還負荷法により
P143 の(6)式	(6)式の単位が $[\text{V}]$ になっている	(6)式の単位を $[\text{pu}]$ に訂正する
P145 の(14)式	右辺の分子の変数が $P$ になっている	右辺の分子の変数を $P_n$ に訂正する
P147 の 18 行目	現象__いいます。	現象__いいます。
P151 の 17 行目	成し、直流__線路の故障時には交直変換装置と直流送__線路とを・・・	成し、直流送電線路の故障時には交直変換装置と直流送電線路とを・・・
P157 の(4)式	(4)式の単位が $[\text{V}]$ になっている	(4)式の単位を $[\text{pu}]$ に訂正する
P167 の(4)式	$I_n = \frac{1000[\text{kV} \cdot \text{A}]}{\sqrt{3} \times 33[\text{kV}]} = 175[\text{A}]$ (4)	$I_n = \frac{10000[\text{kV} \cdot \text{A}]}{\sqrt{3} \times 33[\text{kV}]} = 175[\text{A}]$ (4)
P174 のヒント 5 行目	・・・書くべきところを・・・	・・・書くべきところを・・・
P 218 の模擬 問題の設問文	(a) ・・・点 N と点 B の間に接続してある単相負荷に加わる電圧 $V_{LB}$ [V] の	(a) ・・・点 N と点 B の間に現れる電圧 $V_{LB}$ [V] の
P 218 の【ヒント】	問(a)の「単相負荷に加わる電圧値」	問(a)の「点 N と外線の間に見える電圧値」

正誤表 ( 2 / 2 ) へ続く

正 誤 表 ( 2 / 2 )

正誤表 ( 1 / 2 ) からの続き

訂 正 箇 所	誤 っ て い る 表 記	正 し い 表 記
P 219 の解説文の 1 行目	・・・、 <u>      </u> 各配線部分 <u>      </u> に現れ る電圧[V]の値とその方向・・・	・・・、 <u>点 N と各配線部分の間</u> に現 れる電圧[V]の値とその方向・・・
P 234 の(3)式	$Q_C = 3 \times \frac{V[V]}{3} \times I_C [A/m]$	$Q_C = 3 \times \frac{V[V]}{\sqrt{3}} \times I_C [A/m]$
P 237 の(6)式	$v = \frac{c}{\sqrt{\epsilon_r}} = \frac{3 \times 10^8}{\sqrt{\epsilon_r}} \text{ [m/s]}$	$v = \frac{c}{\sqrt{\epsilon_s}} = \frac{3 \times 10^8}{\sqrt{\epsilon_s}} \text{ [m/s]}$
P264 の 1 行目	日本 <u>工業</u> 規格 (JIS)	日本 <u>産業</u> 規格 (JIS)
P265 の 1 行目	日本 <u>工業</u> 規格 (JIS)	日本 <u>産業</u> 規格 (JIS)
P265 の下から 7 行目	最高連続使用温度の値が <u>R 種</u> の <u>220[°C]</u> を超える <u>絶縁材</u> には、	最高連続使用温度の値が <u>250[°C]</u> を超 える <u>耐熱クラス</u> には、
P269 の 15 行目	・・・渦状の被誘 <u>電</u> 流 $I_e$ [A]	・・・渦状の被誘 <u>導</u> 電流 $I_e$ [A]

以 上